

受付番号	4	受付月日	5月27日
		午前・午後	1時8分

東郷町議会議長 加藤 宏明 殿

東郷町議会議員 会派名 無 会 派

議席番号 5 番氏名 熊 田 彰 夫

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 令和4年度以降の防災訓練について	<p>本年10月に開催予定の防災訓練について質問いたします。令和2年度、令和3年度はコロナの影響で防災訓練は規模を縮小して行っております。今年度はほぼコロナ以前のように実施されるのではないかと期待しております。</p> <p>本町で大きな災害が起きる可能性は地震によるものと考えます。水害の可能性もありますが、本町の地形から、災害となる前までには洪水等は予測可能であると考え、突然起こる地震による災害を前提として質問いたします。</p> <p>(1) 実践的な防災訓練について 災害が発生する時間帯は現状では予測不能であり、訓練を行う時間帯を随時変えていく事も必要ではないかと考えます。</p> <p>ア 避難所の開設、運営も暗い中で作業を行うことにより何が必要かを実感できるのではないのでしょうか。また夜間の移動や避難誘導の課題も検証できると思います。 訓練を行う事前の準備が訓練そのものになると考えられます。また、夜間では各自がヘッドライトを装着することも必要ではないかと考えます。 毎年訓練を行うのであれば、早朝、夜間に時間をずらして訓練を行うことは可能か。</p> <p>イ 実際に宿泊を伴う訓練をおこなうことで、訓練所の運営、炊き出し、就寝を検証すべきである。 避難者の宿泊訓練を取り入れることは可能か。</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
	<p>ウ 地震の場合は広範囲での災害となる可能性が高く、同時に複数の避難所を開設する必要があると考えます。</p> <p>同時に開設すること、多数の避難者が殺到することを前提とした訓練を行い、検証すべきだと思います。</p> <p>町内で複数の避難所を同時に開設する訓練は可能か</p> <p>エ 高校生が避難所の運営に参加することで避難所の受付、炊き出し等に興味を持ってもらい、防災意識を高める事につながる事が考えられます。</p> <p>高校生にも支援を求め、訓練に参加する依頼をすることは可能か。(東郷高校を想定)</p> <p>オ 大地震ではすぐに避難所の開設が必要となることが考えられ、本町の職員、関係者の迅速な行動が必要となると思います。我々議員も含め、迅速に行動できるための訓練を行う事が被害を最小限にするための重要な訓練だと考えます。</p> <p>地震による災害として考えられるのはライフライン(電気、ガス、水道)の停止のほかに、マンション等の家屋倒壊などによる生き埋め、火災の発生、道路の寸断による交通まひ、等が考えられます。それぞれをどのように対応するかの訓練も必要ではないかと考えますが、訓練を行う考えはないか。</p>	

(注) 要旨は、具体的に記載すること。